



小島善太郎記念館10周年記念

# 小島善太郎記念館

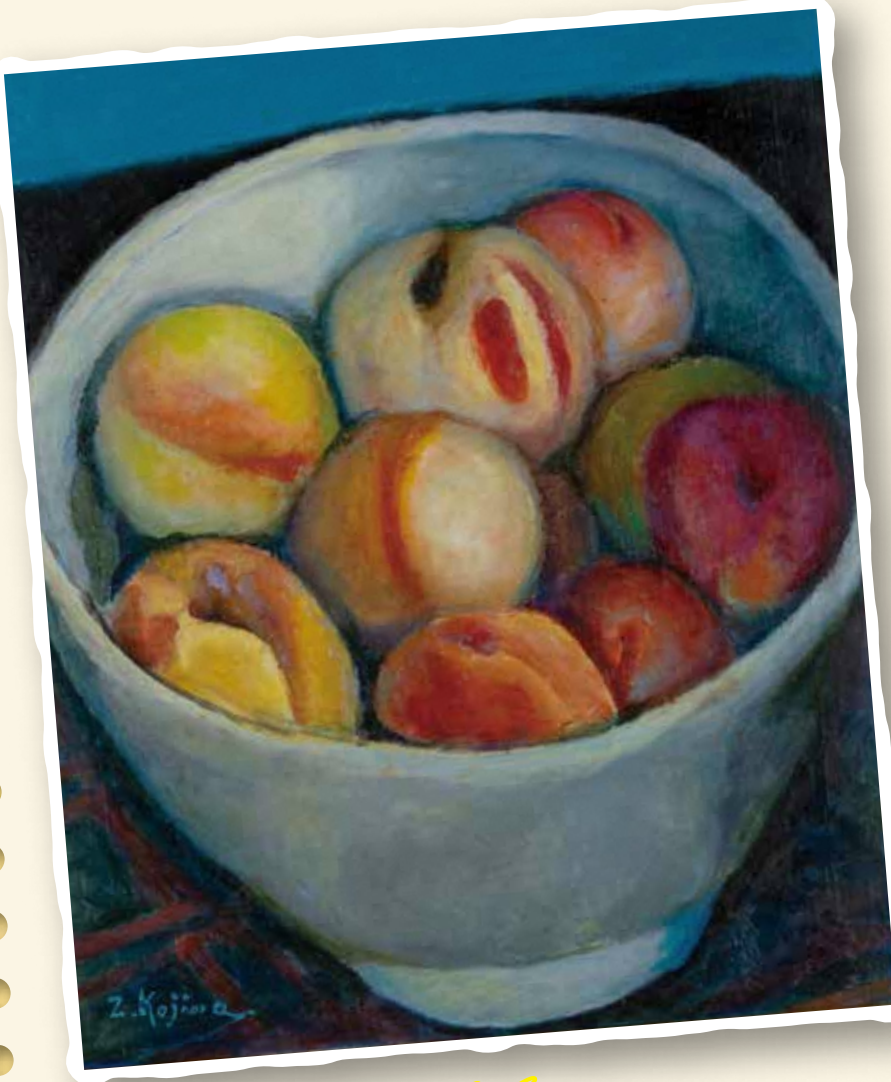
## のすべて

2013年5月25日に開館した  
小島善太郎記念館、  
今年(2023年)で10周年に  
なります。



小島善太郎さんの次女  
小島敦子さん

小島善太郎記念館の管理人  
で元小学校の先生。  
記念館に来ると、お話し上手な  
敦子さんから小島善太郎さん  
のいろいろなお話が聞けます。



李朝大皿の桃 1972年(昭和47年)80歳

1892年(明治25年)11月6日 現在の新宿区生まれ



小島善太郎

- おいたち** 11歳 父の製造卸商が破産、小学校を中途退学  
17歳まで住込みで醤油屋、その後八百屋で働きながら  
一家を支え、大好きな絵を描き続ける
- 18歳 陸軍大将の中村賞の書生となり本格的に絵の勉強を始める
- 30歳 フランスへ留学
- 79歳 現在の小島善太郎記念館(日野市百草)にアトリエを構え  
晩年を過ごす
- 好きなこと** 庭いじり  
熱狂的な巨人(プロ野球)ファン。巨人が負けると機嫌が悪い。
- 性格** 車線変更が嫌なくらい、曲がったことが大嫌い

完全  
保存版!!

# 小島善太郎記念館の全貌

善太郎さんは、絵はもちろんですが、家、庭などにも強いこだわりがありました。  
このページでは、善太郎さんのこだわりが沢山つまった場所をいくつかご紹介します。  
この他にも、善太郎さんの息吹を感じることができる場所が多くありますので、  
直接現地で目撃してください!!



小島善太郎記念館  
からの絶景



有名総理大臣と  
同じ設計との噂も!?



善太郎さんの言葉  
「絵は私の自伝です」  
が刻まれた石碑  
小島家のお墓に設置して  
いましたが、お墓の移動に  
伴い、お庭に持ってきました。

みなさまのお越しを心よりお待ちしております。



有名著名人が書いた手紙  
や、貴重な陶器がみなさまをお出  
迎えしてくれます。  
骨董好きにはたまらない。



毎日この場所で、クラシック音楽を聞きながら  
作品を描いていました。  
善太郎さんが描き残した約80点の作品や  
ゆかりの品が代わる代わる展示されています。



お庭の手入れが大好きだった  
善太郎さん、絵を描きながら毎日お庭の  
お手入れをしていました。自慢のお庭  
には、様々な植物が育っています。  
運が良ければ 珍しい金欄、銀欄  
を見ることができます。



善太郎さんが好きな言葉  
「桃李不言」が刻まれた石碑  
この石碑は、小学校の先生だった  
敦子さんの最初の教え子とお茶の  
先生でもある敦子さんのお弟子さんより  
贈られました。



最初に皆さんをお迎える  
小島善太郎記念館の顔「門」です。  
場所をどこにするか善太郎さんが最後まで  
悩みに悩みました。この門からアトリエまで  
急な石段が待ち構えています。  
神奈川県真鶴町の石を使った  
善太郎さんこだわりの石段です。

記念館門



## 素敵な絵の物語

善太郎さんが描き残した絵の1枚1枚に物語が詰まっています。  
今回は、2枚の絵の物語をご紹介します。

### 愛猫ミチル(二世)のエピソード

ネズミが絵にイタズラをすることから猫を飼い始めた善太郎さん。

#### 代々猫の名前は「ミチル」

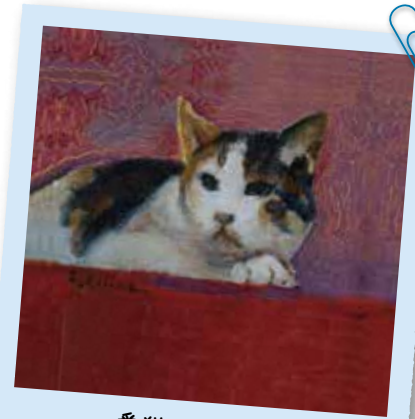
絵に描かれているミチルは、なんと火事を知らせ小島家を守りました。

消し忘れた炭から引火した煙に真っ先に気づき、**大声で泣き続け、**

善太郎さんの妻(恒子さん)に**火事を知らせました。**🔥

アトリエで毎日、クラシック音楽🎵を聴きながら絵を描いていた善太郎さん。

隣にはいつも愛猫ミチルがいました。ありがとうミチル! ✨



愛猫ミチル(二世)  
1975年(昭和50年)83歳

### 若妻像のエピソード

ある日、「赤色」の勉強をしたいと、

有名デパートの店長に電話をする善太郎さん。

「敦子! 洋服を買ってあげるからついてきなさい」

洋服を買ってもらったことがなかった敦子さんは、ワクワクでついていきます。

デパートに着くと、何着も用意された中から、赤いワンピースを即決

する善太郎さん。色々買ってもらえると思った敦子さんは、

善太郎さんに一言「ケチ」と言いました(笑)

その赤いワンピースを着た敦子さんを描いた絵が

「若妻像」です。今でも、小島善太郎記念館には、

「若妻像」と赤いワンピース(現物)が飾られています。



若妻像  
1983年(昭和58年)90歳



## ボランティアさんの活動紹介

小島善太郎さん、敦子さんを慕い善太郎記念館での作品紹介などお手伝いを

していただいているボランティアさんが約30名いらっしゃいます。記念館開館日に

敦子さんと一緒に様々な絵や、ゆかりの品の物語を教えてください。

是非、小島善太郎記念館へボランティアさんのお話を聞きにいらしてください。



## 日野市立 小島善太郎記念館

東京都日野市百草776 ☎042-591-7775 (土・日・祝の開館日のみ)

開館日 毎週土曜日・日曜日、祝日(年末年始を除く)

開館時間 午前10時～午後4時(夏季<3月～9月>は午後5時まで)

入館料 大人300円 小・中学生100円

詳しくは日野市文化スポーツ課  
☎042-514-8462 にお問合せください。

アクセス ●徒歩 京王線百草園駅から徒歩20分  
●バス 京王バス三沢台路線(高幡不動駅 聖蹟桜ヶ丘駅)  
「南百草」「百草園住宅東」バス停から徒歩5分  
●タクシー 高幡不動駅または聖蹟桜ヶ丘駅からタクシーで10分  
●駐車場をご利用の際は当日、下記までご連絡ください。  
小島善太郎記念館 ☎042-591-7775 (土・日・祝の開館日のみ)

※駐車台数には限りがあります。公共交通機関・徒歩などでのご来場をお願いします。